

ガバナーメッセージ

世の中は変わった ロータリーも変わらなければならない

国際ロータリー第2750地区 2010-11年度 ガバナー 辰野 克彦

レイ・クリンギンスミス国際ロータリー会長は、「世の中は変わった。ロータリーも変わらなければならない」と言われています。世の中はどう変わったのか、ならばロータリーはどう変わらなければならないのか、新年度にあたり、この言葉の意味を考えてみたいと思います。8月は、会員増強・クラブ拡大月間でもありますので、このことを考えることは意味のあることだと思います。

まず、世の中がどのように変わったかを考えてみたいと思います。

1. IT化により、情報は瞬時に世界を駆け巡り、大組織と個人の情報力の差がなくなった。
2. 地球温暖化・水不足など地球環境問題は、人類生存のため避けて通れない問題となっている。
3. 先進国では少子高齢化・人口減少傾向となり、日本は2005年に成人の半分以上は50歳となった。
4. 日本においても男女共同参画社会が進み、女性管理職・経営者も増えつつある。
5. 中国・インドが世界経済をリードする流れにある。

このようなことが思いつきますが、ではこれらに対しロータリーはどう変らなければならないのでしょうか。

1. ロータリアンはその気があれば、国際ロータリーのこと等自分で情報がとれるようになりました。地区主催で行う情報伝達のセミナーは減らしていくことが可能になりました。今後最小限にするべきでしょう。ITにより会員間の情報交換ができるようになり、E-clubが認められるようになったこともこの流れの中での変化だと思えます。
2. 国際ロータリーとロータリー財団とは取り組むテーマを一致させました。それは ①平和と紛争解決 ②疾病予防と治療 ③水と衛生設備 ④母子の健康 ⑤基本的教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展の6つであります。ロータリーは

地道に具体的なことから実現していく活動に重点をおいていますので、水の問題は取り上げられていますが、「地球環境問題」という名目では入っておりません。RI重点テーマは今後変わってくるかもしれません。



3. 今 ロータリーでは会員の若返りと謳われていますが、一方では 長寿社会の中で、熟年の方々にロータリーで活躍いただく場を提供することも大切です。若い会員と熟年の会員が同じクラブに属し、楽しく過ごせるアイデアを出し合うことが求められます。
4. 女性の職業人にとっても ロータリーが魅力ある奉仕団体になることが大切です。
5. インドではロータリアンが増えておりますが、いずれ中国でも数多くのロータリークラブが生まれることを願うところであります。

最後に、クラブ拡大に関し、国際大会に参加し、新しく知りましたことを述べたいと思います。ロータリークラブの在る一つの市または町に別途朝7:00～8:00に例会を行うロータリークラブを創り、昼は仕事で昼の例会に出にくい人にはそのモーニングクラブに入ってもらおうようにしているとのことです。地域奉仕活動は一緒にするそうです。

もう一つは、E-clubについてです。Face to Faceの会合は年1回としているPure E-clubと呼ばれるものと Face to Faceの会合は月1回としているHybrid E-clubと呼ばれるものがあります。本来のロータリークラブとの同地域内での競合のことを考えますと、当地区ではPure E-clubを目指し、例えば 海外在住の米山学友にロータリアンになってもらう日本語のPure E-clubを立ちあげることができれば素晴らしいと思っております。

INDEX

※ ③～⑫は、地区ホームページ(Web)上に掲載しております。

<http://www.ri2750.org/>

- | | | |
|------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1 ガバナーメッセージ | 6 山の手東グループ 活動通信 | 11 クラブ紹介(世田谷RC/日野RC/八王子西RC/国分寺RC) |
| 2 会員開発委員会(維持・増強・拡大)の活動 | 7 多摩南グループ 活動通信 | 12 クラブ紹介(三鷹RC/多摩RC/グアムRC) |
| 3 地区行事日程 | 8 奉仕プログラム委員会 活動通信 | 13 寄付報告/文庫通信/物故 |
| 4 地区行事日程 | 9 クラブ紹介(新橋RC/築地RC/日本橋東RC/品川中央RC) | 14 出席報告/編集後記 |
| 5 千代田グループ 活動通信 | 10 クラブ紹介(田園調布RC/西南RC/原宿RC/成城RC) | |

会員開発委員会（維持・増強・拡大）の活動

会員開発委員会 委員長 高橋 愛朗（東京神宮RC）

「維持・増強」に関しては多くのクラブが大きな課題として、いろいろな取り組みを行っていますが、クラブの規模・地域によって問題意識には差があると思われます。

そこで、今年度はクラブ担当者の皆様の話し合いの場を提供させて頂くことにしました。

地域環境によって問題点・取り組み方も異なりますし、参加者全員にご発言をして頂く為に、グループ単位での開催と致しました。各グループご担当のガバナー補佐・グループ幹事の全面的ご協力の下、平均2時間に亘っての会合が開催されました。

この原稿提出までに行われましたグループ会議より2例を下記にご紹介致します。



新会員退会防止策としては、「10 for 2 制度」（東京西RC）

新会員2名に対して10名の会員が3年間フォローをし続ける。その際、親睦会等のアレンジは新会員自らが中心となって企画・実行する。その結果、3年未満の退会者は制度導入後、皆無（除く：物故会員）であった。とのこと。

会員候補推薦策としては、「目標別班編成制度」（東京築地RC）

2～3名がグループとなり1人の候補者を推薦する制度は、かなりのクラブが導入なさってられますが、班毎に絞り込んだ候補者推薦を行う制度です。例えば、① 第1班は女性会員の推薦を。 ② 第2班は若手（若年齢）の推薦を。 ③ 専門的な職業。 ④ 特に市場中心。 ⑤ 中央区在住者。 ⑥ その他、広域に渡って。との班分けでの推薦制度です。

各クラブ会員増強・維持ご担当の皆様にはRI推奨リソースのご紹介を致しました。

- ・会員増強（推進用手引き） 417-JA-(108)
- ・クラブ評価ツール JA-(808)
- ・クラブ会員増強委員会の手引き
- ・新会員のためのオリエンテーション（クラブの手引き） 414-JA-(108)
- ・新会員の推薦はいかにするか（新会員推薦のステップ1・2・3） 254-JA-(609)

これらの資料はRI日本事務局資料室へ申し込み、入手できます。（有料）

また、RIのホームページからもダウンロード出来ます。RIホームページを開き、上部「会員」をクリック。横帯の「関連情報」の「クラブ委員長のためのリソース」をクリック。「クラブ会員増強委員会」より上記資料をクリックし、ダウンロード開始。尚、資料枚数は100枚を超えますのでご注意ください。

クラブ会員増強に関するクラブ独自の長期計画の作成を推奨する意味で、これらの資料を用いて下記のご提案を致しました。

- 1) 長期的なデータをもとにクラブの現状を把握する。（クラブ評価ツールP.24～「会員維持モデル」の作成。／同P. 27～「退会現況図」の作成。）
- 2) 会員、特に新会員の教育と研修を目的としたプログラムを立案する。（会員候補者のための情報プログラムの作成。／新会員のための情報プログラムの作成。）

9月27日の地区増強セミナーでは、上記会合にて話し合われた結果を基にパネルディスカッションをと考えております。会員開発委員会では、各クラブの活動目標達成のお手伝いが出来ればと微力ながら考えておりますので、今度ともよろしくお願い致します。

2010-11年度 地区行事日程 (8-9-10月)

8月 2日(月) 11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京六本木	グランドハイアット東京
8月 3日(火) 9:20 ~ 13:30	公式訪問 東京大井、東京京浜、東京高輪	グランドプリンスホテル高輪「桜花」
8月 3日(火) 15:00 ~ 17:00	2010-11年度 運営会議	ガバナー事務所
8月 4日(水) 15:30 ~ 17:30	2010-11年度 山の手東グループ協議会	ガバナー事務所
8月 5日(木) 9:20 ~ 13:30	公式訪問 東京品川・東京港南・東京マリーン	グランドプリンスホテル高輪「桜花」
8月 5日(月) 15:00 ~ 17:00	第1回 クラブ研修リーダーセミナー	三井住友海上火災保険ビル4階
8月 9日(月) 15:00 ~ 17:00	2010-11年度 地区役員会	ガバナー事務所
8月 18日(水) 11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京多摩グリーン	京王プラザホテル多摩「たまつばき」
8月 19日(木) 11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京山の手	八重洲富士屋ホテル
8月 20日(金) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京府中、東京武蔵府中	大国魂神社 結婚式場
8月 23日(月) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京蒲田、東京田園調布緑	プラザ・アヘア「鳳凰」
8月 25日(水) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京田園調布、東京品川中央	大森東急イン5階
8月 26日(木) 11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京稲城	よみうりグリーンクラブ
8月 31日(火) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京新橋・東京レインボー	第一ホテル東京

9月 1日(水) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京町田東・東京町田中	町田エルシィ
9月 2日(木) 11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京南	東京會館
9月 3日(金) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京大崎・東京白金	グランドプリンス高輪
9月 3日(金) 15:00 ~ 17:00	2010-11年度 拡大運営会議	ガバナー事務所
9月 5日(日) 15:00 ~ 19:00	2010-11年度 青少年交換委員会「帰国報告会」	国立オリンピック記念青少年総合センター
9月 6日(月) 11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京渋谷	セルリアンタワー東急
9月 7日(火) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京恵比寿、東京神宮	ウェスティンホテル東京
9月 8日(水) 15:00 ~ 19:30	公式訪問 東京城西、東京西南、東京杉並	ホテルニューオータニ(夜間例会)
9月 8日(水)~	2011-12年度 ガバナー・エレクト研修セミナー (GETS)	グランドプリンスホテル新高輪
9月 9日(木)	2011-12年度 ガバナー・エレクト研修セミナー (GETS)	グランドプリンスホテル新高輪
9月 10日(金)	2011-12年度 地区研修リーダーのためのセミナー (DTLS)	グランドプリンスホテル高輪
9月 9日(木) 11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京広尾	六本木ヒルズ森タワー
9月 13日(月) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京三鷹、東京井の頭	
9月 14日(火) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京芝、東京みなと	東京プリンスホテル
9月 15日(水) 10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京羽田、東京大森	羽田空港ビックバード6階「ギャラクシーホール」
9月 16日(木) 17:50 ~ 20:00	公式訪問 東京自由が丘	自由ヶ丘学園
9月 17日(金)	東京田園調布 創立40周年記念式典	第一ホテル東京
9月 18日(土)	RYLAセミナー	府中の森
9月 19日(日)	RYLAセミナー	府中の森
9月 20日(月)	RYLAセミナー	府中の森

※上記の地区行事日程は変更する場合がございます。予め事前にご確認の上、ご参加下さい。 ★青文字は片倉年度の行事予定です。

2010-11年度 地区行事日程 (8-9-10月)

9月 21日 (火)	11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京原宿	グランドプリンスホテル赤坂
9月 22日 (水)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京国立、東京国立白うめ	
9月 24日 (金)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京立川、東京立川こぶし	立川グランドホテル
9月 27日 (月)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京調布、東京調布むらさき	調布クレストンホテル
9月 27日 (月)		会員増強セミナー	立川グランドホテル
9月 28日 (火)	16:30 ~ 20:00	公式訪問 東京多摩 (16:30~17:20懇談/17:30~18:20クラブ協議会/18:30~20:00例会と懇親)	オークラレストラン多摩
9月 29日 (水)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京小金井さくら、東京小金井	
9月 29日 (水)	15:00 ~ 17:00	2010-11年度 運営会議	ガバナー事務所
9月 30日 (木)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京成城、東京成城新	ハイアット・リージェンシー東京

10月 5日 (火)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京日野、東京飛火野	高幡不動尊
10月 6日 (水)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京八王子南、東京八王子西	八王子エルシィ
10月 7日 (木)	9:20 ~ 13:30	公式訪問 東京八王子、東京八王子北、東京八王子東	京王プラザホテル八王子
10月 8日 (金)	15:00 ~ 17:00	山の手Gリーダーシップ育成セミナー	ガバナー事務所
10月 12日 (火)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京日本橋、東京日本橋西	ロイヤル・パークホテル
10月 13日 (水)	11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京麻布	ANAインターコンチネンタルホテル東京
10月 14日 (木)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京昭島、東京昭島中央	フォレスト・イン昭和館
10月 15日 (金)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京日本橋東、東京シティ日本橋	
10月 15日 (金)	15:00 ~ 17:00	2010-11年度 地区拡大役員会 (含むグループ幹事/全委員長)	ガバナー事務所
10月 19日 (火)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京武蔵国分寺、東京国分寺	国分寺ターミナルビル (4月1日以降確定)
10月 20日 (水)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京世田谷、東京世田谷中央	渋谷エクセル東急
10月 20日 (水)	18:20 ~ 20:30	公式訪問 東京米山友愛	(未定)
10月 21日 (木)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京町田サルビア・東京町田	町田エルシィ
10月 22日 (金)	16:20 ~	公式訪問 東京狛江、東京たまがわ	JAマイズ狛江3F
10月 23日 (土)	15:00 ~	東京多摩グリーンRC 創立20周年記念式典及び同祝宴	バルテノン多摩小ホール (式典)、 京王プラザホテル多摩3階「白鳳の間」 (祝宴)
10月 26日 (火)	11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京世田谷南	セルリアンタワー東急
10月 27日 (水)	10:20 ~ 13:30	公式訪問 東京銀座、東京銀座新	
10月 28日 (木)	9:20 ~ 13:30	公式訪問 東京目黒、東京城南、東京青山	青山ダイヤモンドホール (仮)
10月 29日 (金)	11:20 ~ 13:30	公式訪問 東京赤坂	ANAインターコンチネンタルホテル東京

※上記の地区行事日程は変更する場合がございます。予め事前にご確認の上、ご参加下さい。 ★青文字は片倉年度の行事予定です。

千代田グループ 活動通信

千代田グループの活動について

ガバナー補佐 金澤 洋 (東京新橋RC)

2010 - 11年度千代田グループのガバナー補佐の大役を仰せつかりました金澤 洋です。千代田グループの活動についてお知らせいたします。

◆ これまでの千代田グループの動き

7月1日、いよいよ辰野ガバナー年度がキックオフされましたが、ご承知のとおりグループとしての活動は本年1月からすでにスタートし、これまでに1月20日、5月18日、7月8日と3回のグループ協議会を開催しております。

第3回のグループ協議会では、地区インターンシップ委員会、会員開発委員会の話に続いて、私から今期の研修体制の説明、ガバナー公式訪問に向けての準備体制の確認、その他の意見交換など盛り沢山の、キックオフにふさわしい実質的な会議となりました。会議のあと初めて夕食懇親会を開催し親睦を深めました。

当グループでは、コミュニケーション手段としてグループ協議会のほかに、CGA (千代田グループガバナー補佐の略) という名前のメール通達を作成し、地区からの伝達事項をクラブに対して逐一迅速にお伝えすることにしてあります。すでに第9号まで発信されています。

◆ 千代田グループの紹介

当グループは7つのクラブで構成されています。中心は、東京で2番目に歴史のある東京南RC。今年ちょうど60周年を迎えます。そして、その子クラブである東京芝RC・東京新橋RC・東京赤坂RC、そのそれぞれの子クラブの東京みなとRC・東京レインボーRC・東京麻布RCの各クラブで、主たる活動区域を港区とする都心型クラブのグループであります。会員数は合計約500名、東京南RCが177名という大型クラブですが、東京芝RCが90名。東京麻布RCは23名という小人数。他のクラブは40～60名という規模です。各クラブとも会員数の減少が大きな課題ですが、増強には意欲的で、この1年間、会員数純減のクラブはなくグループ合計で16名の純増を実現しています。

◆ 今年度の地区強調事項等の推進

一つは「長期計画」の作成であります。「長期計画」といっても、地区から説明があったとおり、英文では「Strategic Plan」であり、単に期間の長い計画ということではなく、クラブの戦略ビジョンというように読み替えて各クラブに作成をお願いしました。しかし、解釈の仕方や策定のプロセスが必ずしも一様でなく、各クラブとも計画策定にはやや難航したようですが、かなり煮詰まってきました。これからガバナー公式訪問までの間に、各クラブと十分に詰めていきたいと考えています。

もう一つの地区強調事項は「合同奉仕プロジェクト」の推進です。当グループでは、3月のPETSで、東京みなとRCが「滝野川学園への研修設備品の寄贈」というプロジェクトをプレゼンテーションし、参加を呼びかけましたが、これにグループ内から東京芝RCが手をあげ、現状2クラブ体制で進み出しています。

それから、地区強調事項ではありませんが、当グループでは地区インターンシップ委員会と連携して、都立芝商業高校からのインターンシップ受け入れの依頼に対して前向きに取り組んでいます。先方希望の学生数は213名(一年生全員)と多数なので、かなり幅広く受け入れ企業を探す必要があり、お隣の山の手東グループともタイアップして推進していきます。

◆ 地区の研修体制 = 「リーダーシップ育成セミナー」

ご承知のとおり、今年度地区の研修体制は、参加型のセミナー形式のユニークなものとなっています。そのテーマは「ロータリー、奉仕活動の歴史を踏まえて！」というものですが、私は「歴史に学ぶ」ということは、ロータリーの真骨頂である職業奉仕を学ぶことと理解しております。当グループの多くのクラブから、ロータリーについてもっと勉強したいという強い意欲を感じていますが、今回歴史を学ぶことは時宜にかなった大変有意義なことと思います。

職業奉仕といえば、黒澤張三パストガバナー (東京南RC) の「ロータリーの金看板といわれる職業奉仕はアマチュアなどという生易しいものではなくプロ中のプロとしての行動であり、いささかの過ちも許されない真剣勝負であります。」という言葉(東京南RCホームページより)がずっと響きます。

これから万全の準備をして、皆さんとともに理解を深め、ロータリーの本質に迫っていきたくと考えております。



東京南RC例会

山の手東グループ 活動通信

ネパールの奉仕活動について

東京杉並RC 会長 金子 朋暉

1997年当クラブ10周年記念事業として、発展途上国の子供達への就学率、識字率向上を目的とした奉仕のための調査を行い、その結果ネパールの子供たちへの奉仕をする事にしました。ポカラにサランコット村立シュリーマニジョッティという、在校生180名の小・中学校があります。その小さな校舎が水害で崩壊に近い状態で就学が不可能である事を知り、この校舎を修復することにしました。サランコット村を訪問し村長と親交を持ちながら、修復への寄付と子供たちの教材として文具等を寄贈しました。校舎が修復され勉強に最適な明るい環境ができました。



その後も毎年現地を訪問し、子供達の就学状況を観察しますと、今の校舎だけでは不足であることが明白になり、校舎一棟を寄贈し、生徒達の就学環境が大分改善されました。

引き続き識字率向上を目的に毎年現地を訪問し、教材やスポーツのためのボール等を寄贈してきましたが、その結果卒業生の中でカトマンズ大学に就学した子があるなど、喜ばしい事もありました。2005年より3年間はネパール国内の政変のため訪問することが不可能になり、現地のライオンズクラブ(当時ロータリークラブがなかった為)に依頼して援助を継続してきました。

2007年当クラブ20周年記念事業として、識字率向上のため、成績優秀者へ報奨金を5年間贈呈する新たな企画を立てました。現地の先生方と相談しながら、シュリーマニジョッティ小・中学校とポカラ地区の子供たちから15名を選出し、毎年報奨金を贈呈しています。このプロジェクトには姉妹クラブであるオーストラリアのノースブリッジロータリークラブも協賛し、今年度で4年目を迎え、他の子供達にも良い刺激になっています。

今後の援助については、2011-12年度で5年が経過するので、その時点で総括し、さらにより効果のある援助をしていきたいと考えています。

明治神宮清掃

東京神宮RC 幹事 杉本 由子

我が「東京神宮ロータリークラブ」の「神宮」の名前は明治神宮より許可を頂き命名させて頂きました。その御礼の気持ちを籠めてクラブ発足時(1994年)から明治神宮へ清掃にお伺いしており、その後クラブの奉仕活動として現在も継続して行っております。

現在は、春と秋に他クラブのロータリアンの方々を含め、40余名の参加があります。

明治神宮清掃に集って頂いた方々は、先ず洗いたての白衣に着替え、手を清め、本殿にてご参拝いただき、その後、一人一人雑巾を渡され、バケツの水できちんと雑巾を絞り、内壁等の拭き掃除をします。

明治神宮の方も私達が普段、拭き掃除等を全くしていない事をご存知なので、本当に申し訳ない程の短い時間にしていただいておりますが、私達は何故か清らかな達成感を満喫することができます。宗教も関係なく外人のメンバーも生き生きとしてお掃除しています。

その後、御神楽を挙げて頂き、各自御神酒や御神札を頂戴します。それから神楽殿の式場にて仕出し弁当での移動例会になり、其の時に明治神宮の方から神宮についての様々なお話を頂戴します。

参加なさった他クラブのロータリアンの方々からは「有名なパワースポットの明治神宮に来て、マイナスイオンを沢山浴びて境内を歩き、本殿をお掃除し、お参りも出来、御神楽も挙げて頂き、身が引き締まりました。有難い気持ちでいっぱいです」と仰って頂き、再度清掃にお出でになる方が多く、年々ご参加人数が増えております。

東京神宮ロータリークラブはこの明治神宮清掃の他、継続事業として、スケート・トゥーデイ(障害児のスケート事業の援助)、16歳のハローワーク(広尾高校でのロータリアンによる授業)、カンボジアの支援、等様々な奉仕活動を行っております。



多摩南グループ 活動通信

懐の深い職業人（多摩南グループ ガバナー補佐の紹介）

多摩南グループ グループ幹事 田中 隆（東京八王子北RC）



加藤 高白ガバナー補佐

創立17年目経た東京八王子北RCにとって、待望のガバナー補佐の登場であります。

加藤ガバナー補佐は、地域、行政、業界等々、多方面で活躍され、様々な方々からの相談事を受けてこられている、「懐の深い人」。どんと構えていて小細工など不必要、相撲界で言えば「横綱相撲」。加藤ガバナー補佐のもとで、グループ幹事を務め、年度の始まる約一年前から、様々な事前準備をさせて頂きましたが、「全ての責任は私が取るから、思う存分活躍して下さい」との言葉を頂き、ロータリアンとして、また人間として器の大きさを感じ取ることができました。



田中 隆グループ幹事

加藤ガバナー補佐は「ロータリアンが主役」の運営を心掛けられています。

2010年11月29日(月)開催予定の多摩南グループ・インターシティーミーティングのテーマも「ロータリアンが主役の全員参加I.M.」に決定し、辰野ガバナーが掲げられた、地区運営方針「クラブ中心、地区はクラブの支援」を着実に育み、つなげています。

この一年間健康に留意され、好きな日本酒も少し控えめにして頂き、ガバナー補佐職を務め上げて頂きたいと思います。8月からスタートします、クラブ協議会、公式訪問等で多摩南グループの皆さまとお会い出来る事を楽しみにしています。

2010-11年度 東京八王子北RCの初例会

東京八王子北RC 幹事 勝沼 孝司

7月5日(月) 2010-11(山崎)年度の初例会が開催されました。プログラムは、認証状と木槌の引継・開会点鐘・役員バッジの引継・理事紹介・地区出向会員紹介・三祝・出席報告・ニコニコ発表・会長挨拶・副会長挨拶・幹事挨拶・副幹事挨拶・地区出向会員挨拶・特別代表ご挨拶・閉会点鐘。クラブテーマは『ロータリーをつなぐ クラブの輪』です。これには一人一人がロータリーマークのように歯車になり、一つ一つ確実に回り、クラブの輪がよくなり、さらに他のクラブや様々な人達と一緒に奉仕活動が出来るようにとの願いが込められています。

活動目標は ①会員相互の親睦を深める ②クラブへの出席率向上 ③増強2名以上 ④ふれ愛コンサートの実施2011年1月16日(地域の授産施設の方々の参加や青少年による吹奏楽演奏が人気を呼び、来場者から毎年楽しみにしているので続けて欲しいとの要望で9回目になり、ロータリーの活動のPRにもなっています) ⑤地域密着の奉仕活動(恵まれない子供たち及び障がいのある人たち対象)。今年度は当クラブ創立17年目にして初めて多摩南グループのガバナー補佐とグループ幹事を出すことになりました。34名の小さなクラブですが、平均年齢が54歳と若く、クラブは活性化しており、一致団結して奉仕活動ができるのが当クラブの特徴です。



理事紹介



地区出向会員紹介

奉仕プログラム委員会 活動通信

世界社会奉仕委員会活動

世界社会奉仕委員会 委員長 御手洗 美智子（東京広尾RC）

「クラブ中心、地区は支援」が辰野ガバナーの基本方針です。世界社会奉仕委員会はプロジェクトを考えているクラブの支援をいたします。世界社会奉仕と国際奉仕プロジェクトは違いがあるのでしょうか。

世界社会奉仕プロジェクトの基準は

- 1) プロジェクトが人道的であること
- 2) 2カ国以上のロータリアンがプロジェクトに関与すること
- 3) その中の1カ国はプロジェクトの実施国であること

であり、一方、国際奉仕プロジェクトは必ずしも人道的奉仕でなくても、クラブが単独でも奉仕を海外で行えば国際奉仕です。

世界社会奉仕プロジェクトは実施国のロータリアンを見つけることが成功への鍵です。

私どもの第2750地区はパイロット地区に選ばれませんでしたので、向こう3年間はパイロット地区のクラブとMG（マッチング・グラント）が組めませんのでご注意ください。海外の特定のクラブとMGをお考えのクラブは事前に世界のパイロット地区リストをご確認ください。

世界社会奉仕プロジェクトの事例をPBGで実施したクラブのケースで紹介します。

最初はMGを使用しない、クラブ中心の世界社会奉仕プロジェクトです。これは、「東京立川RCの創立50周年記念自転車プロジェクト」です。2009-10年に立川市より無償譲渡された、放置自転車200台を東京立川RCが点検、修理、整備及び、配送手配、トラック積み込み、通関書類の用意などをし、ミクロネシア連邦チュークの人々に贈呈しました。贈呈式は東京の地区大会時に行われ、実施国のトラックラグーンRCの協力をえて人々に配布されました。トラックラグーンRCの協力は通関手続、受け取り、配布と同時に乗り方の研修、交通規則、修理の訓練などです。

グアム・ロータリークラブが船の手配、コンテナ代、船賃の支援を約束し実施されました。

それまで自転車はなく、JICAの日本人の先生も「交通手段として自転車があったら」と嘆いていました。チュークの人々は東京立川RCに感謝し、駐日ミクロネシア大使からも礼状が届いています。

さらなる自転車の支援を求める声が地区の世界社会奉仕委員会に届いております。ポンペイやパラオも放置自転車プロジェクトがその地域に恩恵をもたらすことを望んでおります。自転車には高いガソリンがありません。放置自転車プロジェクトを考慮していただきたいとのことです。



MGを使った最近の事例は東京田園調布緑RCを中心とするチュークの病院に焼却機を送るプロジェクトです。産後赤ちゃんと一緒に胎盤を持ち帰るよういわれたお母さんたちの困惑を考えてみてください。すべて焼却機がないからでした。トラックラグーンRCが4年前から必要性を地区大会やガバナー訪問、PETSの度に訴えていました。今回実現し、6月末に東京田園調布緑RCのロータリアンがチュークの病院に行き、トラックラグーンのロータリアンと共に式典にのぞみました。

(MGを使用した他の事例として蒸留器プロジェクトがあります。)東京青山RCが中心に、東京とPBGのクラブに呼びかけ、ポンペイRCと一緒にMGを申請、2010年9月にミクロネシア離島に蒸留器を配布の予定です。一緒に船で配布を手伝いたい方は東京青山RCの西山様にご一報ください。ミクロネシアではこのプロジェクトは今年で終了と聞いています。

PBGは私達の第2750地区の仲間で、身近な外国でもあります。

特にミクロネシアは人道的支援が必要です。チューク(トラック)は第一次世界大戦後長い間日本の国民学校があったところです。住民の30%は日本人の血を引いていると言われていました。日本の敗戦後米国の統治を受け、教育は英語に変わりました。独立しミクロネシアになっても見るべき産業もなく開発からは取り残されています。トラックラグーンRCの10人のロータリアンは地域の為に頑張り、グアム島の4つロータリーのクラブもこの地域の奉仕活動を東京のクラブと一緒に協力、支援したいと行動しています。東京のロータリアンが奉仕の協力を得やすく、又その結果を確かめることが出来易い、顔が見える外国です。

クラブ紹介

東京新橋ロータリークラブ

2010-11年度 会長 保坂 紀久雄

東京新橋ロータリークラブは、創立26年目を迎えました。

当クラブの活動は、諸先輩のリーダーシップにより「街に緑と水を」を基本テーマに、小・中学校の環境作文コンクールや環境授業の提供、新潟県柿崎での棚田保全の支援、カンボジア・アンコールワット近郊の村への植樹支援と視察旅行、青少年交換学生及びロータリー財団国際親善奨学生への派遣と受け入れ、地域高校生の職場体験授業(インターンシップ)の受け入れ、そして折々の災害地への支援金等、多岐にわたっております。

今年度は、特に「楽しんで見聞を広めよう」をターゲットに、積極的に奉仕活動を行って参ります。



作文コンクール授賞式にて



カンボジア「アンコールの森植樹支援」視察旅行にて

東京日本橋東ロータリークラブ

2010-11年度 会長 湧井 恭行

2009年10月に創立40周年を終え、更なる飛躍の年となるよう会長、会員一同、心を引き締めて新しい1年に向っています。

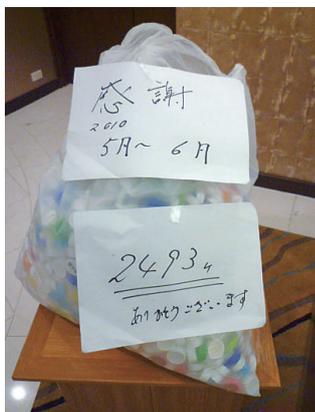
日本橋の東に位置するロイヤルパークホテルを例会場として、下町に地域密着のクラブライフ、そして奉仕活動を行いたいと思っています。

10月の創立記念例会では、地域のために地道に活動を行っている方々を表彰、東京湾大華火祭やわんぱく相撲中央区大会への支援、そして日々会員の持ち寄るペットボトルのキャップ回収により「世界の子供たちにワクチン」を寄付(1年間で約17,000個回収、ポリオワクチン約21人分)、またCO₂の削減にも役立ちさやかですが活動を行っております。

今年度は新たに水天宮、人形町町会の「10、10(テン、テン)祭り」に協賛し、会員各々の不用品を集め格安バザーを行い集まったお金を区へ寄付したいと思っております。

奉仕活動のあとの親睦は、3月の観桜会に始まり、中央区近郊の工場見学、そして炉辺会、納涼食事会、地元の各店巡りと秋には小旅行も準備計画中です。

少数のクラブでしか出来ないきめ細やかなクラブライフを行っていきたく思っております。



集まったキャップ

東京築地ロータリークラブ

2010-11年度 会長 武田 和久

いよいよ新年度が始まりました。昨年来、進められた会員増強活動により女性会員が初めて入会し、純増3名という成果を得ることができました。前年度の改革路線を引き継いで、今年度は例会の充実、奉仕活動の活性化、週報、HPの活用によるより積極的な広報活動など、更なる改革に取り組んでいきたいと思っております。このような路線がある程度できていることで、会長という重責を必要以上に感じることなく、自然体で新年度を迎えられたことは、私自身たいへん嬉しいことであります。

しかしながら、昨今の厳しい世相のなかで、ロータリー活動のあり方が問われているのも事実で、今年度の「未来のため、人のために」という我がクラブのテーマに込めた思いを軸に、更に強い決意を以って、改善努力をしていかねばと思っております。引き続きご支援、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



東京品川中央ロータリークラブ

2010-11年度 会長 坂田 貞夫

東京品川中央RCは、2008年8月27日東京荏原RCと東京荏原かめりあRC両クラブが合併して誕生しました。私達は、クラブテリトリーである東京旧荏原地区に深い愛着を持ち、クラブ名の「荏原」の文字に大きな誇りを持っておりましたが、品川区NO.1クラブになるという決意を胸に、東京品川中央RCという新しい名称のクラブとしてスタートいたしました。合併から3年目の今年度は「地域に密着した奉仕活動をさらに充実させよう」とのクラブテーマを掲げ、品川区立小学校での東京藝大生ボランティアによるクラシックコンサート、「休日の朝ごはんを作ろう」などの食育活動を継続してまいります。また、ネパールドルボの子ども達への就学支援も引続き行います。

この活動は開始から15年目を迎え、首都カトマンズで学んだ奨学生が、村に建設された医療センターのセンター長に就任するなど、着実に成果を挙げております。



クラブ紹介

東京田園調布ロータリークラブ

2010-11年度 会長 川田 彰得

東京田園調布ロータリークラブは1970年9月20日、東京大森ロータリークラブを親として誕生、当初は雪谷ロータリークラブと称したが1976年3月に現在名に改称、例会場は大森「東急イン」。1992年8月子クラブとして東京田園調布緑ロータリークラブが誕生。1973年6月ロータリーアクト創立、1996年10月東京高校インターアクトクラブ創立。30周年に景勝地多摩川台公園に谷村敬八郎氏作のモニュメントを建立。1992年7月には会月数85名とピークとなったが現在会員数45、会員の高齢化による減少と新規入会の減少対策が課題。地域社会奉仕として多摩川河川敷清掃にIA、RAと共に参加、久が原福祉園など地域の福祉施設への協力、地域社会に貢献した警察官・消防官への表彰・感謝状贈呈。新世代奉仕としてIA・RA活動への支援・参加は上述の通り。東京高校IAは2009-10年度RI会長賞に輝いた。会員数は60名。職業奉仕については、工場見学・実地見学のほか活発な討論議論がなされている。

当クラブは本年創立40周年、大田区役所前庭に記念植樹、9月17日に記念式典開催の予定である。



東京西南ロータリークラブ

2010-11年度 会長 山崎 源三

東京西南ロータリークラブは東京城西ロータリークラブをスポンサークラブとして1983年『昭和58年』5月10日に創立致しました。兄弟ロータリークラブとして東京杉並ロータリークラブがあります。3年後の2013年『平成25年』に創立30周年を迎えます。



クラブの現状について、会員の減少が著しいということは会員全員が共通の認識を持っております。

従って全会員一丸となって、創立30周年に向けて会員増強のためクラブ基盤強化委員会と会員増強委員会が協力して、少なくとも100名の会員を擁することを会員の共通の目標としてこれを推進して行きます。

クラブ基盤強化委員会は通年の委員会として発足し、同一委員長が三カ年継続して活動して行きます。

本年度11月には、山の手東グループI.M.のホスト・クラブとして山の手東グループ10クラブの協力を得て大会を成功させます。

また、青少年交換事業は東京城西RC、東京杉並RC両クラブの協力を得て東京西南RCが中心となって、ブラジルから交換留学生を迎えることが出来ました。

国内の社会奉仕と国際奉仕にも今後は更に積極的に取組み、30周年に向けて元気よく活動を続けて行く予定です。

東京原宿ロータリークラブ

2010-11年度 会長 西谷 君夫

東京原宿ロータリークラブは今年で二十六周年になり、その年月に相応しい伝統と雰囲気があります。特徴としては、会員の1/3が女性であることと、現会員数三十名弱という少人数のためフレンドリーで家族的な温かみのあるクラブであることが挙げられます。

主な活動の一つは、去る七月十一日で二十三回目となった「東京都障害者水泳大会」への協賛と各会員のボランティアでの参加です。今年も会員の他にその家族、友人などに協力していただき、ともに汗し有意義な一日でありました。



会員の増強を兼ねて奇数月に開催するスーパーチューズデイには様々な友人、知人を招待してロータリークラブを理解してもらい、賛同者には入会を勧めています。二ヶ月に一回の炉辺会、又グルメの会で親睦を深め、その他囲碁やゴルフ等共通の趣味を通じて会員同士の意思疎通の一助としています。

東京成城ロータリークラブ

2010-11年度 会長 橋本 清

東京成城ロータリークラブの現状について、本年4月27日に創立40周年を迎えたクラブであり、最盛期には会員数60名を超えるメンバーで活動しておりました。現在は20数名と言う少数クラブになりましたが、活動の内容は非常に多彩で活発に行っております。社会奉仕として地域社会に密着した少年サッカー大会(F.C.エスペランサカップ)、少年野球大会(東京少年野球成城地区大会)、少年フットサル大会(パーモント世田谷フットサル予選大会)等を支援しております。尚、本年は四大奉仕に新世代奉仕が加わったことを考え、地域の若い世代の方々と共に協力し、成城音楽祭を計画致しております。この活動を通し、地域で仕事をしている方々に共感をいただき、会員増強が計れればと思っております。

国際奉仕活動においても長期計画に従って、ネパール パルパ県の山村にコミュニティビルディングの建設支援、幼児教育施設の建設支援等を行い、建設後の運営にも協力しております。



ネパールのコミュニティビルディング

クラブ紹介

東京世田谷南ロータリークラブ

2010-11年度 会長 河村 健次郎

私共のクラブは1971年6月20日東京世田谷ロータリークラブをスポンサーとして誕生致しました。

来年6月19日(日) 創立40周年記念式典を行います。

私共のクラブの特色の1つは姉妹クラブの台湾の台北城北ロータリークラブと韓国のソウル南西ロータリークラブとの三国合同親善親睦会を各国順番の当番で6回連続で行っていることです。7回目は来年記念式典の前日の6月18日(土) 私共のクラブの当番で行いますが、回を増すごとに友好が深まり大変良好な国際親善を図っております。

2つ目の特色は今年度で3年目となりますが、私共クラブ中心に都立深沢高校のインターンシップを行っております。

又、同じく3年目となりますが、世田谷区様との新BOP「子どものためのコンサート」を行っており、昨年度は大きなイベント「子ども「食空間」シンポジウム」を行いました。今年度も子供の教育にかかわる奉仕を引き続き力を入れたいと思っております。



初例会

東京八王子西ロータリークラブ

2010-11年度 幹事 大石 創元

湧水ウォーキング

昨年9月5日全体事業そのとして「湧水ウォーキング」が開催されました。

当日は天気も良く、八王子市長、教育長、会員含め約100名の参加者がありました。まず開校式終了、横川弁天池公園そして中野子安神社、子安神社は緑もあり、きれいな湧水で子供たちも、水際で冷たい湧水の感触を味わい、湧水で冷やされたミネラルウォーターをおいしく頂き最終目的地である小宮公園に無事到着。通食後多摩美大の渡部教授に湧水に関するお話を頂き有意義な1日を過ごしました。



東京日野ロータリークラブ

2010-11年度 会長 井村 廣巳



日野クラブの自慢は例会場が千年の緑に囲まれた高幡不動尊にあることです。

高幡不動尊の歴史は古く、平安時代初期慈覚大師円仁の清和天皇勅願によって建立されました。

最寄駅は京王線・多摩モノレール高幡不動駅です。

駅を出て2分も歩けば高幡山金剛寺(高幡不動尊)境内です。ピジター大歓迎です。(例会日は水曜日12時30分から1時30分)

クラブ奉仕プログラムは会員全員参加型の例会運営(会員ショートコーナー・ニコニコ本人読上げ)を目指しています。

会員増強も全会員を7チームに分け、チーム対抗キャンペーンを実施しています。

主な奉仕プログラムは地域青少年5団体支援・献血・新選組まつり(歳三コンテスト)そしてプリティッシュヒルズ(BH)国内留学体験プログラムです。このプログラムは市内8中学校から20人を選抜し2度のオリエンテーションを経て、BHでの英語によるカリキュラムを学習し、その成果を市の校長会・教育委員会・東京日野RCの前で報告会します。卒業生はウイング会に所属し日野クラブの奉仕活動に参加したり、青少年交換留学生に応募したりしています。



東京国分寺ロータリークラブ

2010-11年度 会長 大平 恵吾



今年度第1回例会



前年度最終例会

当クラブは今年度創立45周年を迎えます。名誉と伝統ある会長のたすきを引継ぎました。クラブの会員は、それぞれ、生まれ、育ち、職業、趣味等々が異なり、日常生活でも、特にながりがあるわけでもありません。その異なる者同士が毎週集って一緒に歌を歌い、食事をし、そして談笑することを繰り返すことは、とりもなおさず、社会に恩返しをしたいという「奉仕の心」によって強く結ばれているからであります。

当クラブの今年度の基本活動テーマを「親睦と奉仕活動の原点を大切にするロータリアン」、「健康で楽しい親睦活動」、「青少年の教育を通して地域活動を育む」としました。

具体的には中学生が命の尊厳を学ぶ救急救命の授業に協力します。水問題については、地元或いは国際レベルの取り組みも考えます。中でも今年度最も力を入れたいことは、会員増強であります。多くの仲間を迎えることができますよう、会員全員が協力して活動します。

クラブ紹介

東京三鷹ロータリークラブ

2010-11年度 会長 宍戸 幸四郎

創立43年を迎える会員平均年齢70歳弱のクラブです。会員41名のうち60%が60歳から70歳代の構成で、出席免除有資格者が20名(うち5名は権利放棄者)います。

このように高齢化が進んだクラブですが、その反面ロータリークラブの活動に対しては、大変深い理解を示される会員が多いのも事実です。多くのパスト会長が、CLPの委員長や委員になって積極的にクラブや委員会をリードし、また下支えしてくれています。

この写真は、三鷹市市制施行60周年記念事業の“花と緑のフェスティバル”に参加した時のものです。昨年の冬に葉の花の種をまき、今春にみごとに開花したものです。



グアムロータリークラブ

2010-11年度 会長 Victoria G. Borja

会員間の強い絆がグアムRCの推進力です。会員間の真の友情と友愛精神が当クラブの長い歴史を支えてきました。会員にはそれぞれの意見がありますが、我々は自分たちの職業と属する業界においてベストとなること、そして「超私の奉仕」というロータリーの標語に忠実である点においては同じ思いを抱いています。

我々の初代会長は、70年前にミクロネシア初のRCが創設した時にも同じ気概を持っていました。新年度を迎えるにあたり、我々は青少年への奨学金贈呈を行ないます。C. Carl Butler賞の受賞者たちは、グアムにおけるボランティア活動の好例を作った人たちです。地域社会であるいは学校でボランティアを積極的に推し進めた青少年たちなのです。彼らが受賞した理由は、草の根レベルでの運動で光を放っていたからです。我々の人道的プロジェクトは、広範囲にわたりますーホームレスの人々、貧困層への感謝祭食料配給、Christmas Dropによる衣料品の援助、低所得家庭の子供たちへのクリスマスプレゼント配布、そして就業成人が建設業界で手に職をつけるための奨学金・・・今年度も続けていきます。その他の活動としては、低所得家庭の子供たちへの1000の背負いかバンと文房具の援助やChuuk文盲センターに対するロジスティック支援などがあります。

東京多摩ロータリークラブ

2010-11年度 会長 木村 尚昭

東京多摩ロータリークラブの会員数は24名です。会員人数はどうあれ、社会奉仕は他クラブと同じ土俵の上で環境問題・地域活動・国際活動と、会員全員が幅広くクラブ事業に取り組んでおります。長期計画継続事業の一例として青少年育成の「多摩市中学生俳句大会」収益金を花火大会に全額寄贈する「せいせき多摩川花火寄席」があります。花火大会・多摩市街美化運動に参加し、社会奉仕として地域で大いに活躍しております。地域重点目標としてもRI会長テーマ「地域を育み大陸をつなぐ」を全会員が謙虚に受け止めクラブ増強に努めております。

ロータリークラブが連合体であり奉仕の精神から成立していることを再認識して地域社会にしっかりと根をはり、世界中の人たちと支援し合い惜しむことなく現代の変動化する社会を誠心誠意で学び取り、皆様のご協力のもと全力で頑張る所存です。最後までご支援とご協力をよろしく願いいたします。



地域を育み、大陸をつなぐ

米山功労者ご紹介

ご協力感谢您いたします

米山功労者

塚本 達二君	東京八王子西	2010.5.14	1
松山 晃君	東京府中	2010.5.14	1
柴田 和子君	東京レインボー	2010.5.26	9
田川 弘義君	東京レインボー	2010.5.26	1
花岡 弘昌君	東京西南	2010.5.28	2
大貫 雅之君	東京八王子南	2010.5.28	1
清水 宣彦君	東京八王子南	2010.5.28	5
五十嵐正夫君	東京目黒	2010.5.31	4
沢崎 和久君	東京町田	2010.6.1	1
藤波 璋光君	東京国立白うめ	2010.6.1	1
猪股 末男君	東京多摩グリーン	2010.6.3	1
中島 孝雄君	東京目黒	2010.6.4	2
渡部 克行君	東京昭島中央	2010.6.4	1
木下利恵子君	東京町田	2010.6.14	1
大竹 恵生君	東京田園調布緑	2010.6.17	3
齊藤 司享君	東京田園調布緑	2010.6.17	2
石森 浩元君	東京八王子西	2010.6.23	1
青柳 薫子君	東京広尾	2010.6.28	1
小西 恭子君	東京六本木	2010.6.30	3

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル

ご協力感谢您いたします

倉本 健君	東京八王子西	2010.6.4
◎ 柴田 和子君	東京レインボー	2010.6.11
天野 武雄君	東京飛火野	2010.6.11
◎ 徳山 秀男君	東京田園調布緑	2010.6.18
松村 謙三君	東京六本木	2010.6.18
◎ 川邊潤一郎君	東京青山	2010.6.18
馬場れい子君	東京八王子東	2010.6.18
木村 正之君	東京八王子東	2010.6.18
◎ 小山 晶君	東京八王子東	2010.6.18
福田四六一君	東京白金	2010.6.25
原口 昌之君	東京城西	2010.6.25
塚原 弘志君	東京城西	2010.6.25
◎ 佐々倉英雄君	東京成城新	2010.6.25
松川 章君	東京城西	2010.6.30
加藤 英雄君	東京原宿	2010.6.30

新ベネファクターご紹介

ご協力感谢您いたします

大谷 信義	東京銀座	2010.6.30
猪股 末男	東京多摩グリーン	2010.6.4

文庫通信 (274号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

◎ 「2010年 規定審議会報告」

佐藤 秀雄 2010 3p (D. 2510)

野々村政昭 2010 3p (D. 2800)

安平 和彦 2010 2p (D. 2680)

◎ 「職業奉仕とは」

久邇邦昭 2010 2p (D. 2750)

◎ 「国際奉仕をやっているクラブの方が 会員減少が少ないのだ！」

2010 2p (D. 2720)

◎ 「重要な変更のお知らせ — 1・2 (ロータリー財団寄付に関して)」

2010 2p (D. 2840)

◎ 「第15回 ロータリー日本青少年交換研究会 報告書 — 1・2・3」

峯岸則幸 D. 2010 3p (D. 2840)

◎ 「国際ロータリー青少年交換の近況」

中村 盟 D. 2010 2p (D. 2630)

◎ 「ロータリー簡単図解その4~7 (ロータリー・ ロータリークラブとは? / ロータリーとは? 綱領/ 決議23-34から決議92-286 / 社会奉仕を考える)」

鈴木章夫 2009, 2010 4p (D. 2520)

◎ 「入りて学び 出でて奉仕せよ」

村上有司 2010 7p (D. 2640)

上記申込先: ロータリー文庫 (コピー/PDF)



〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



植良 雄三 (東京恵比寿RC)

2010年6月25日逝去 (享年72歳)

1995年11月08日入会 チャーターメンバー

2004-05年度 クラブ会長

米山功労者 (6回)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

★国際ロータリー第2750地区出席報告(6月分)★
District 2750 Membership Attendance Report June 2010

区分	クラブ名	例会	出席率	会員数			区分	クラブ名	例会	出席率	会員数		
				09年7月1日	10年6月末	増減					09年7月1日	10年6月末	増減
千代田グループ	東京南	4	78.30	173	178	5	多摩南グループ	東京八王子	4	91.25	60	59	-1
	東京芝	4	93.05	89	96	7		東京町田	4	75.35	55	56	1
	東京新橋	4	78.21	54	51	-3		東京日野	4	80.63	41	36	-5
	東京赤坂	4	73.00	47	48	1		東京八王子西	3	86.51	69	71	2
	東京みなと	5	90.37	50	48	-2		東京町田・中	3	85.29	38	38	0
	東京レインボー	3	81.58	41	40	-1		東京八王子東	5	86.42	28	25	-3
銀座・日本橋グループ	東京麻布	5	78.00	21	22	1	東京八王子南	5	93.85	56	53	-3	
	東京銀座	4	79.29	159	158	-1	東京町田サルビア	4	90.85	25	23	-2	
	東京日本橋	4	80.12	176	180	4	東京飛火野	5	72.25	30	30	0	
	東京築地	4	82.42	62	65	3	東京町田東	4	73.49	29	25	-4	
	東京日本橋東	4	78.22	54	52	-2	東京八王子北	4	85.71	31	34	3	
	東京中央	4	79.32	230	238	8	東京立川	4	95.97	89	97	8	
京浜グループ	東京日本橋西	3	85.61	48	46	-2	多摩中グループ	東京小金井	3	96.55	31	30	-1
	東京銀座新	4	75.86	74	69	-5		東京国分寺	4	92.13	50	43	-7
	東京シティ日本橋	4	75.53	49	49	0		東京三鷹	5	88.70	42	41	-1
	東京中央新	4	68.50	37	38	1		東京昭島	4	80.73	48	53	5
	東京羽田	4	87.17	44	45	1		東京国立	4	97.00	51	50	-1
	東京大森	4	94.45	53	49	-4		東京立川こぶし	5	91.35	81	81	0
山の手東グループ	東京品川中央	4	89.00	56	58	2	多摩東グループ	東京井の頭	4	89.30	25	24	-1
	東京田園調布	4	85.30	49	44	-5		東京昭島中央	5	80.00	39	42	3
	東京蒲田	4	95.44	59	62	3		東京武蔵国分寺	4	83.45	52	49	-3
	東京田園調布緑	5	83.73	23	25	2		東京小金井さくら	4	81.82	21	23	2
	東京品川	4	85.36	66	66	0		東京国立うめ	3	79.49	21	17	-4
	東京大井	4	80.00	19	18	-1		東京府中	4	79.48	64	61	-3
山の手西グループ	東京港南	5	69.93	19	18	-1	パシフィック・ペイシフィックグループ	東京調布	3	91.02	64	61	-3
	東京大崎	4	81.49	36	38	2		東京多摩	4	84.38	23	22	-1
	東京京浜	3	85.71	23	23	0		東京狛江	3	88.21	32	30	-2
	東京マリン	5	69.24	20	17	-3		東京稲城	4	70.64	32	30	-2
	東京白金	3	86.70	31	28	-3		東京武蔵府中	4	80.76	55	57	2
	東京高輪	3	85.00	29	25	-4		東京たまがわ	4	76.92	25	26	1
山の手西グループ	東京西	4	72.45	151	152	1	東京多摩グリーン	4	85.84	36	38	2	
	東京城西	5	81.64	76	77	1	東京調布むらさき	3	86.35	82	82	0	
	東京西南	5	79.02	55	52	-3	Guam	4	50.00	76	67	-9	
	東京原宿	5	76.47	29	26	-3	Saipan	5	63.75	44	40	-4	
	東京杉並	4	75.56	40	40	0	Tumon Bay	5	37.14	94	88	-6	
	東京神宮	5	70.62	35	29	-6	Northern Guam		—	35	35	0	
東京恵比寿	5	73.80	94	99	5	Pohnpei		—	20	21	1		
東京広尾	4	83.69	24	21	-3	Palau		—	15	16	1		
東京渋谷	4	77.78	39	39	0	Guam-Sunrise	5	38.00	31	32	1		
東京六本木	4	71.00	52	50	-2	Truk Lagoon		—	12	13	1		
山の手西グループ	東京世田谷	5	89.33	61	56	-5	国内83クラブ計			4,351	4,327	-24	
	東京目黒	4	85.97	49	45	-4	地区91クラブ計			4,678	4,639	-39	
	東京成城	5	81.73	24	24	0	千代田グループ	81.79	多摩南グループ	83.78			
	東京世田谷南	5	80.00	94	88	-6	銀座・日本橋グループ	78.32	多摩中グループ	88.04			
	東京城南	2	67.00	27	34	7	京浜グループ	84.18	多摩東グループ	82.62			
	東京山の手	4	76.65	67	60	-7	山の手東グループ	76.20	PBグループ	—			
東京成城新	3	80.58	38	31	-7	山の手西グループ	77.72	平均出席率	81.86				
東京青山	5	75.90	33	30	-3			(PBGを除く)					
東京自由が丘	4	87.29	18	21	3								
東京世田谷中央	4	69.23	29	23	-6								
東京米山友愛	4	61.21	—	29	29								

編集後記 ~地区のホームページで、
ガバナー月信をご覧いただけましたでしょうか~
新年度2回目のガバナー月信が発行されました。
ご承知の通り、今年度から印刷物とホームページを統合し、全会員に配布する紙の発行物は、これまで通りの抜粋版として、また、ホームページには全ページを掲載しており、第2750地区のサイトから簡単にワンクリックでご覧いただけるよう工夫しております。

現在委員会は15名の編集員で、原稿依頼・収集・翻訳・編集など、一連の制作をしております。
是非、ガバナー月信の全ページをお読みいただきたく、発行物とともに、パソコンからのアクセス (www.ri2750.org) もどうぞよろしくお願いたします。

2010-11年度ガバナー月信・IT委員会 副委員長 山見 真弘 (東京中央RC)

国際ロータリー第2750地区 2010-11年 ガバナー 辰野 克彦

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2010-11 Governor Katsuhiko Tatsuno

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行: ガバナー 辰野 克彦(2010-11) © Katsuhiko Tatsuno 2010

編集・制作: ガバナー月信・IT委員会 委員長 堀口 昇治 副委員長 山見 真弘 副委員長 木村 清信

副委員長(年次報告書担当) 竹平 時彦 Andrew WONG 島村 博之 望月 耕次 松田 美房 石黒 重徳 森本 行俊 清野 修一

浅見 省三 河村 勝久 坂場 一隆 Brian McDERMOTT

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>